



2023年11月8日

各 位

会社名 明和産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉田 毅
(コード番号 8103 東証プライム)
問合せ先 主計財務部長 松木 宏道
(TEL. 03-3240-9534)

(訂正)「2023年度第2四半期末 連結決算概要」の一部訂正について

当社は、2023年10月31日に開示いたしました「2023年度第2四半期末 連結決算概要」につきまして、一部訂正すべき事項がありましたので、下記の通り訂正いたします。

記

1. 訂正理由及び訂正内容

2024年3月期 第2四半期決算短信発表後における四半期報告書作成の過程で、「2023年度第2四半期末 連結決算概要」の記載内容に一部誤りがあることが判明いたしましたので、提出済みの「2023年度第2四半期末 連結決算概要」を訂正するものであります。訂正内容は以下(1)~(3)の通りであります。

- (1) 前第2四半期連結累計期間における「外国源泉税」を「法人税、住民税及び事業税」に含めて開示をいたしましたが、これを昨年度における表記と同様の表記に訂正するもの。
- (2) 連結キャッシュ・フローにおいて役員報酬 BIP 信託制度の導入に伴う信託預金の残高を投資活動キャッシュ・フローに反映するもの。
- (3) 営業外損益の前年同期比分析において、「その他」として整理しておりました一部を「親会社の営業利益」に含めた整理に変更するもの。

2. 訂正箇所

訂正箇所は以下の項目であります。なお、詳細につきましては訂正後の全文（訂正箇所には下線を付しております）をご参照ください。

・連結損益計算書（2023年4月~2023年9月）（3ページ）

・前年同期比分析ー経常利益ー（4ページ）

・報告セグメント別利益（8ページ）

・連結キャッシュ・フロー計算書（11ページ）

以 上

2023年度第2四半期末 連結決算概要

2023年10月31日

 **明和産業株式会社**

証券コード：8103

決算ハイライト

- 対前期比**減収（▲7.2%）・減益（▲11.4%）**
- 第二事業は低調に推移
- 自動車・電池事業は関連会社の業績が大幅に改善し、持分法投資損失が利益に反転
- 2024年3月期の連結業績予想(当期利益22億円)、配当予想(27円/株)は据え置き

連結対象会社

項目	2022年度末 (A)	2023年度 第2四半期末 (B)	増減 (B) - (A)	摘要 () 内は報告セグメント
連結 子会社数	7社	7社	±0社	東京グラスロン (第一事業) ソーケン (第一事業) 十全 (第三事業) 武田商事 (第三事業) アケア (第三事業) 明和産業 (上海) (各事業) MEIWA VIETNAM (各事業)
持分法 適用会社数	3社	3社	±0社	鈴裕化学 (第一事業) クミ化成 (自動車・電池材料事業) P.T. PAKARTI RIKEN INDONESIA (自動車・電池材料事業)
計	10社	10社	±0社	

外部環境要因

項目	2022年度 第2四半期末 (A)	2023年度 第2四半期末 (B)	前年差異 (B) - (A)	
為替レート	円/\$	144.81	149.58	+4.77
	円/CNY	20.37	20.46	+0.09

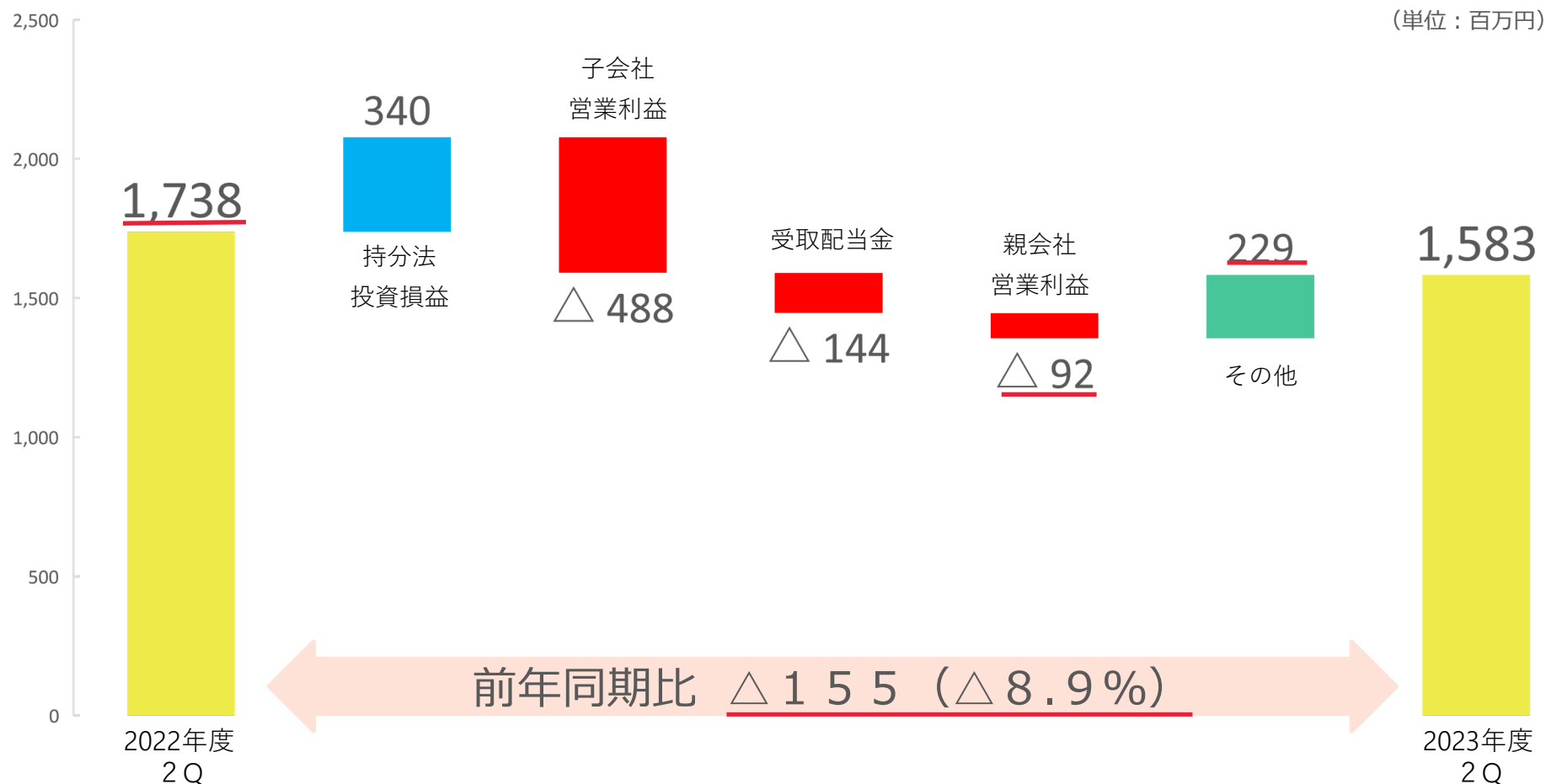
連結損益計算書（2023年4月～2023年9月）

(単位：百万円)

項目	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減額	増減率	通期予想	達成率
売上高	80,819	74,992	△ 5,826	△ 7.2%	160,000	46.9%
売上総利益	5,995	5,371	△ 624			
売上総利益率	7.41%	7.16%	△ 0.25%			
販売費及び一般管理費	△ 4,014	△ 4,142	△ 127			
営業利益	1,981	1,229	△ 752	△ 38.0%	2,600	47.3%
金融収支	△ 57	△ 25	+ 32			
受取配当金	204	60	△ 144			
持分法による投資損益	△ 185	155	+ 340			
その他営業外損益	<u>△ 204</u>	163	<u>+ 368</u>			
経常利益	<u>1,738</u>	1,583	<u>△ 155</u>	<u>△ 8.9%</u>	3,500	45.2%
特別損益	30	0	△ 31			
税金等調整前四半期純利益	<u>1,768</u>	1,582	<u>△ 186</u>			
法人税等	<u>△ 631</u>	△ 595	<u>+ 36</u>			
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 40	△ 15	+ 24			
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,096	971	△ 125	△ 11.4%	2,200	44.1%

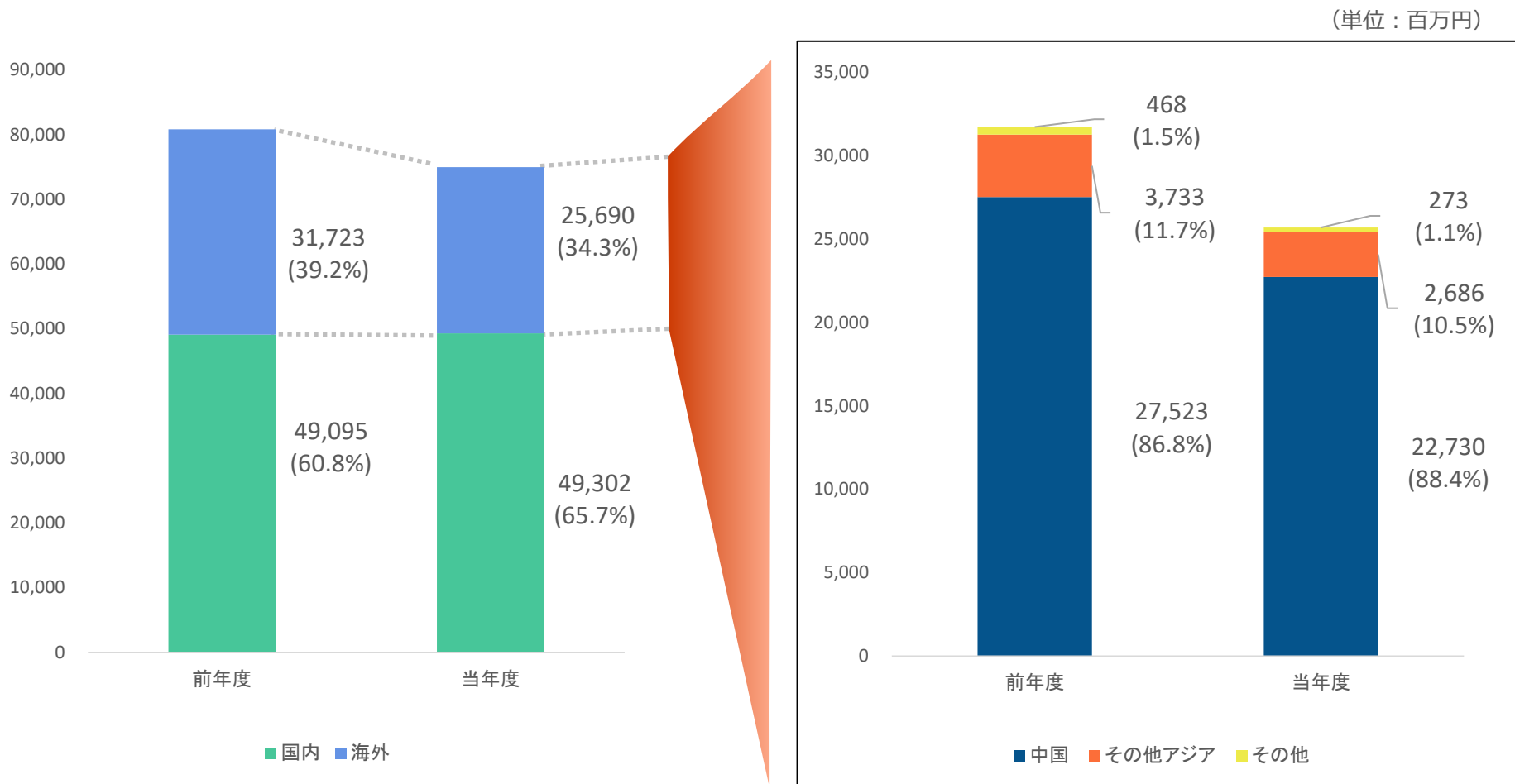
前年同期比分析 - 経常利益 -

◆ 持分法による投資損益が損失から利益に反転するものの、業績が低調に推移し営業利益が減少したとともに、受取配当金の減少により 155百万円の減益となった。



地域（国内・海外）別売上高

- ◆ 国内事業が前年並みの一方、海外事業は低調に推移（海外売上比率 34.3%）
 - 海外事業の内、中国向売上が占める割合は引き続き高水準で推移



報告セグメントに関する補足情報

セグメントの名称	事業内容	主な取扱商品
第一事業	資源・環境ビジネス事業 難燃剤事業 機能建材事業	レアアース・レアメタル、環境関連、金属関連 難燃剤 断熱材、防水材、内装材
第二事業	石油製品事業	潤滑油、ベースオイル、添加剤
第三事業	高機能素材事業 機能化学品事業 合成樹脂事業 無機薬品事業	フィルム製品、印刷原材料 製紙薬剤、粘接着剤 合成樹脂原料、合成樹脂製品 無機薬品
自動車・電池材料事業	自動車事業 電池材料事業	自動車部品関連 電池材料

報告セグメント別売上高

(単位：百万円)

セグメント	2022年度	2023年度					増減	主な増減要因
	2Q累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計		
第一事業	19,667	10,667	10,201			20,868	+ 1,200	断熱材、内装材 (+)
第二事業	28,480	11,664	11,471			23,135	△ 5,344	ベースオイル、冷凍機油 (△)
第三事業	29,470	13,897	14,377			28,274	△ 1,195	無機薬品 (+)、フィルム製品、製紙薬剤 (△)
自動車・ 電池材料事業	3,200	1,181	1,532			2,713	△ 486	電池材料 (△)
その他	0	0	0			0	+ 0	
合計	80,819	37,410	37,582			74,992	△ 5,826	

注) その他は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

報告セグメント別利益

(単位：百万円)

セグメント	2022年度	2023年度					増減	主な増減要因
	2Q累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計		
第一事業	690	405	342			748	+ 57	断熱材、内装材 (+)
第二事業	917	124	130			254	△ 662	ベースオイル、冷凍機油 (△)、受取配当金 (△)
第三事業	555	226	199			426	△ 129	無機薬品 (+)、フィルム製品、製紙薬剤 (△)
自動車・ 電池材料事業	△ 362	△ 282	298			16	+ 378	持分法投資損益 (+)、電池材料 (△)
その他	△ 16	△ 32	△ 31			△ 64	△ 48	
調整額	<u>△ 46</u>	107	94			201	<u>+ 248</u>	
合計	<u>1,738</u>	549	1,034			1,583	<u>△ 155</u>	

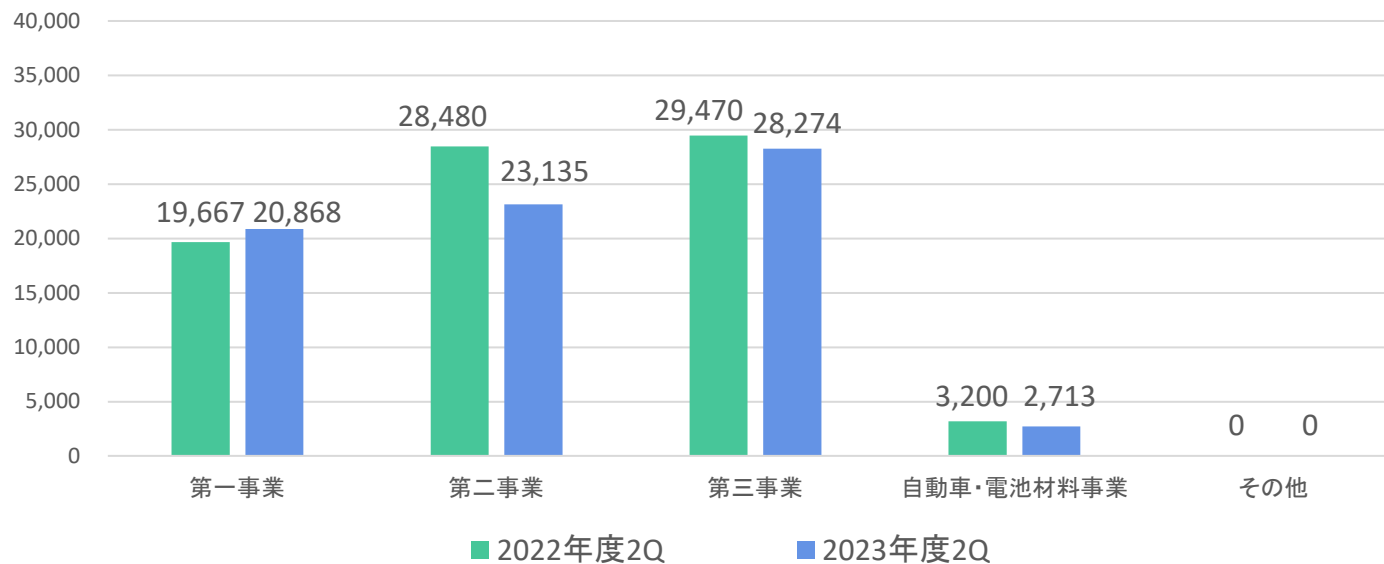
注) 1. その他は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

注) 2. 調整額は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び営業外損益であります。

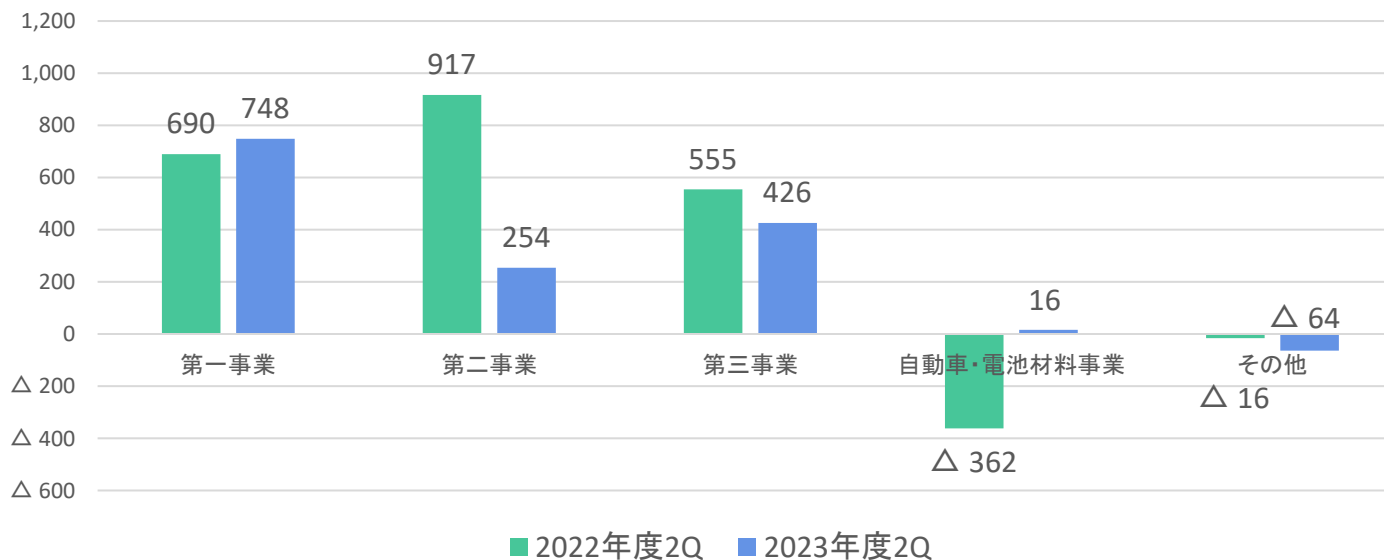
報告セグメント別売上高及び利益推移

● 売上高

(単位：百万円)



● 利益



連結貸借対照表

(単位：百万円)

項目	2022年度末	2023年度 第2四半期末	増減
現金及び預金	8,148	9,595	+ 1,176
売上債権	45,682	47,075	+ 1,393
商品	8,721	7,973	△ 747
その他の流動資産	869	747	△ 122
貸倒引当金	△ 224	△ 231	△ 6
流動資産計	63,466	65,160	+ 1,693
有形固定資産	1,079	1,348	+ 269
無形固定資産	141	122	△ 19
投資有価証券	14,911	15,163	+ 252
その他の固定資産	1,148	1,017	△ 131
貸倒引当金	△ 22	△ 34	△ 12
固定資産計	17,258	17,617	+ 358
資産合計	80,725	82,777	+ 2,052

項目	2022年度末	2023年度 第2四半期末	増減
仕入債務	30,417	33,064	+ 2,647
短期借入金	7,848	6,631	△ 1,216
その他の流動負債	2,314	1,862	△ 451
流動負債計	40,579	41,558	+ 978
長期借入金	87	551	+ 464
退職給付に係る負債	847	836	△ 10
その他の固定負債	3,288	3,284	△ 4
固定負債計	4,223	4,672	+ 449
負債計	44,803	46,231	+ 1,427
資本金・資本剰余金	6,785	6,785	-
利益剰余金	22,370	22,296	△ 73
自己株式	△ 4	△ 89	△ 84
株主資本合計	29,151	28,993	△ 158
その他有価証券評価差額金	4,124	3,995	△ 129
為替換算調整勘定 他	2,198	3,111	+ 912
その他包括利益累計額合計	6,323	7,107	+ 783
非支配株主持分	447	445	△ 1
純資産計	35,922	36,546	+ 624
負債及び純資産合計	80,725	82,777	+ 2,052

自己資本比率	43.9%	43.6%	△ 0.3%
--------	-------	-------	--------

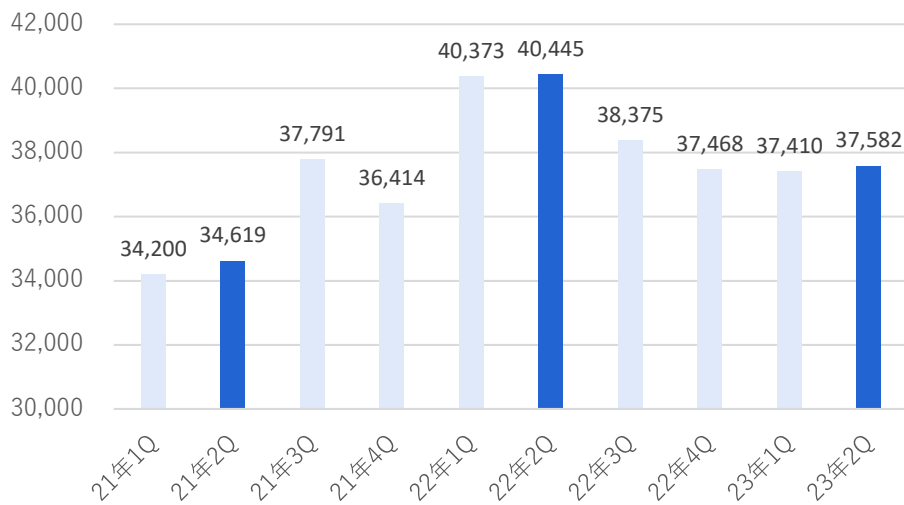
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項目	2022年度 第2四半期	2023年度 第2四半期	増減	主な増減要因
営業活動キャッシュ・フロー	1,756	3,133	+ 1,377	親会社株主に帰属する当期純利益 △186 売上債権の増減額(△は増加) +1,125 仕入債務の増減額(△は減少) +1,522 法人税等の支払額 △311 棚卸資産の増減額(△は増加) 他 △824
投資活動キャッシュ・フロー	942	<u>△ 80</u>	<u>△ 1,023</u>	有価証券の償還収入減 △400 有形固定資産の取得支出増 △149 株式会社アケアの株式取得の反動減△533
財務活動キャッシュ・フロー	1,211	△ 1,925	△ 3,136	短期借入金の純増減額 △4,878 配当金の支払減 +1,962
為替換算差額	3	45	+ 42	
期中増減額	3,914	<u>1,171</u>	<u>△2,742</u>	
現金及び現金同等物 期末残高	9,169	<u>9,524</u>	<u>354</u>	

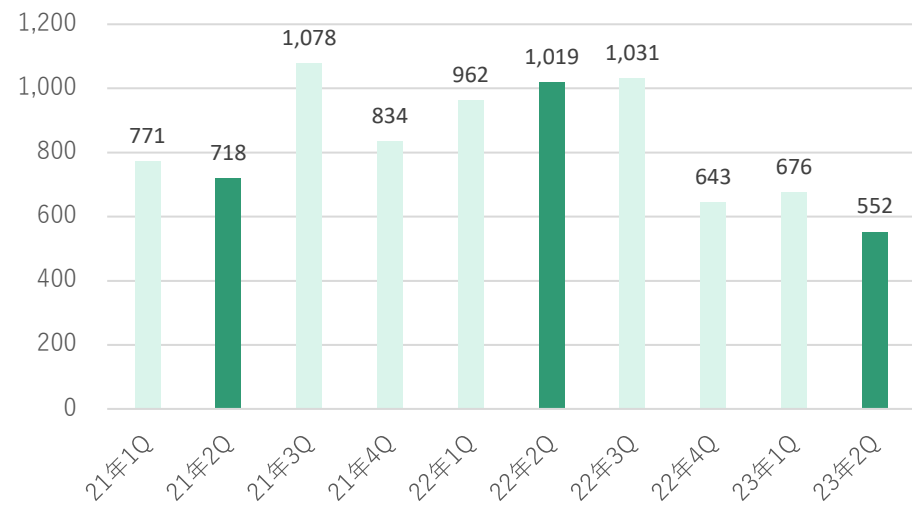
連結四半期業績推移

売上高

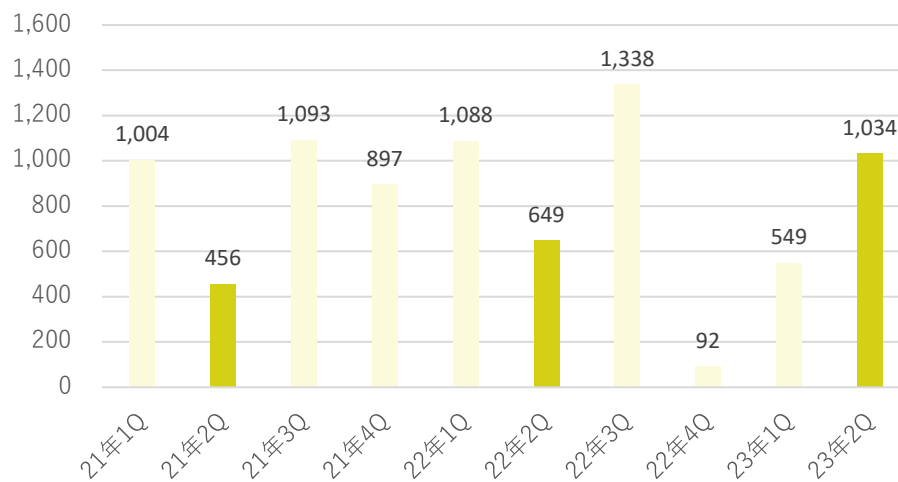


営業利益

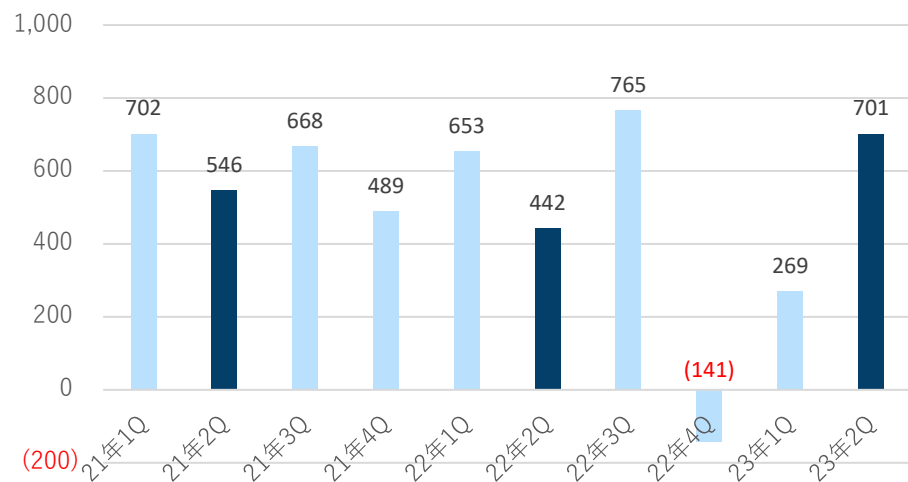
(単位：百万円)



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



2023年度連結業績予想（通期）

（単位：百万円）

項目	2023年度予想 （今回公表）	2023年度予想 （当初公表）	増減額	2022年度	増減率
売上高	160,000	180,000	△ 20,000	156,662	2.1%
営業利益	2,600	3,300	△ 700	3,655	△ 28.9%
経常利益	3,500	3,500	—	3,169	10.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,200	2,200	—	1,720	27.8%

※ 本資料で記載されている業績予想並びに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。